派　遣　報　告　書（報告者；椋園　亨　　）

大会名	第４５回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会
開催地	大津町総合体育館・益城町総合体育館
日　時	平成　２７年　２月　１３日～　２月　１５日
担当ｹﾞｰﾑ	（男㊛　２回戦）長崎商業高校　ｖｓ　福大付属若葉高校
相手審判	副審；秀島充彦氏（佐賀県）

ミーティング内容（主任：鍋島氏（熊本県）

４Ｐの残り５分までの笛は二人で協力し、しっかりスペースも捉え見にいけていたが、残り５分からの笛がやや軽いものがあったのではないかとの指摘がありました。試合の終わらせ方ももっと大事にすべきだとの言葉を頂きました。残り２分からの細かな確認をもっと二人で集中して協力してやらなければいけないと強く感じた試合でした。

担当ｹﾞｰﾑ	（㊚Ｂパートシード決定戦　熊本工業高校ｖｓ小林高校
相手審判	副審；山野貴志氏（福岡県）

ミーティング内容（主任：小川氏（宮崎県）

２日目に割当を頂き，山野氏と入念なプレゲーム・カンファレンスを行いゲームに入りました。１Ｐはしっかりスペースを確認しに行き、プレイを確認できました。２Ｐに入り㊚すぐに不覚にも足を捻挫してしまい、何とか最後まで笛は吹いたのですが、思うように走れず相手審判の山野氏にたくさん助けて頂きました。小川氏からは１Ｐの入りのような感じを忘れないで欲しいとの言葉を頂きました。

今大会に参加しての感想など

この大会に、体力面、精神面等、良い状態で入れたつもりではあったが、怪我をしてしまったせいで、大変悔しい思いをした大会でした。今回の大会は中央から橋本氏・平氏を招き、九州公認審判研修会が行われました。２日目に平氏のミーティングの中で大変中身の濃い話を聞ける機会があり、大変勉強をさせて頂きました。県内に戻りましても、もっと精進して頑張りたいと強く感じました。最後に３日間手厚く面倒を見て頂きました熊本県バスケットボール協会の皆様や、派遣をさせて頂いた御手洗審判長を初めとする審判部や大分県バスケットボール協会に感謝を申し上げます。